

(記入様式(寄附金等受取))

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課ポリオ生ワクチン2次感染者対策検討会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 2 月 10 日

現 職 立教女学院理事長

氏 名 大澤 真木子

(記入様式(寄附金等受取))

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課ポリオ生ワクチン2次感染者対策検討会担当 御中

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 2 月 6 日

現 職 川崎市健康安全研究所 参与

氏 名 岡部 信彦

(記入様式(寄附金等受取))

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課ポリオ生ワクチン2次感染者対策検討会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 2 月 5 日

現 職 国立感染症研究所 主任研究官

氏 名 清水博之

(記入様式(寄附金等受取))

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課ポリオ生ワクチン2次感染者対策検討会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 2 月 5 日

現 職 札幌市保健福祉部南区保健センター 非常勤医師

氏 名 千葉靖男

(記入様式(寄附金等受取))

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課ポリオ生ワクチン2次感染者対策検討会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： → 受取の有無： ☐ ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 2 月 10 日

現 職 国立感染症研究所 名誉所員

氏 名 宮村達男

(記入様式(寄附金等受取))

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課ポリオ生ワクチン2次感染者対策検討会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： → 受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 7 年 2 月 5 日

現 職 総合南東北病院神経科学研究所長

氏 名 山本 悌司